

会報 群青

創刊号
平成22年
3月31日発行

発行所
高崎市中尾町1261
TEL027(362)5620
FAX027(362)8939
天台宗群馬教区
宗務所内

発行人
群馬天台青年会
事務局

群馬天台青年会会報

創刊に当たって



群馬天台青年会
会長 青柳興裕

群馬天台青年会の会報誌『群青』創刊に当たりご挨拶申し上げます。

この会報誌は、創立四十周年を迎えた当会の記念事業として創刊する運びとなりました。内容と致しましては、当会が参加させていただいた教区内外の諸団体の活動や、これまで諸先輩方が築き上げられた活動。そして、今の事務局で新たに始めさせて頂いている活動の報告。また、青年僧と同世代の方々が仏教に興味を持って頂けるような特集などを掲載し、教区ご寺院様、檀信徒の皆様にご読んで頂けるような誌面を目指して行く所存です。

さて、今の時代、仏教を取り巻く環境が変化していく中で「青年僧らし

い活動」を事務局中心に協議しました。その結果、私の任期で微力ではございますが、「奉仕」活動を中心に展開して行く事となりました。

まず、今年度から教区ご寺院様にご協力をお願いし、「ペットボトルキャップ」等の収集ボランティア活動を行いました。また、来年には戦後最大の交通災害と言われる上野村で起こった日航機墜落事故が二十五年を迎えます。「昇魂之碑」までの登山道清掃活動と五百二十名の慰霊

当会の正式名称は「群馬天台青年会」です。昭和四十四年四月十三日に村中祐生師を初代会長に発足、現在の会長青柳興裕まで四十年以上の歴史があります。

満十八歳以上、満四十五歳以下の天台宗旨を信奉する青年を正会員としています。

現在の正会員数は八十名を超え、全国の各教区仏教青年会の中でも屈指の組織に成長しています。

当会の活動目的は宗旨に則り、教法の研修及び会員相互の親睦を計る

群馬仏青とは？

祖伝教大師御巡錫の地である浄法寺においての報恩法要・座禅等の法儀研修や実践・被災地復興や施設慰問・ボランティア活動・ホームページによる布教伝道等、多くの活動を各種団体と連絡提携を行い展開しています。

ことにあります。青年会らしく機動力を発揮し積極的に活動する事を心がけています。

主な活動内容は以下の通りです。

教区青少年研修会の企画運営・宗

群馬天台青年会事務局員紹介

会長	青柳 興裕(北前橋部明開寺)
副会長	榎本 最紳(沼田部 遍照寺)
同	濱田 孝暁(北群馬部金蔵寺)
事務局長	谷 晃仁(南前橋部永福寺)
会計	平泉 照人(多野部 金光寺)
会計補佐	船戸 晃章(北群馬部神宮寺)
同	林 廣恰(伊勢崎部長安寺)
【事務局補佐】	
総務部・書記	藤井 祐幹(伊勢崎部華藏寺)
研修部	高木 覚道(桐生部 正福寺)
広報部	小川 晃泰(北群馬部柳澤寺)
振興部・散華	田中 常順(西前橋部常安寺)
	池ノ谷俊寛(下仁田部清泉寺)
	坂東 順海(西前橋部徳藏寺)
	三浦 興寛(高崎部 法輪寺)
	権頭 泰澄(北前橋部大聖寺)
	紺野 敦嗣(西群馬部明静院)
	宮崎 興法(北前橋部浄土院)
会計監査	同
【各部幹事】	
南前橋部	野平 融伽(圓滿寺)
北前橋部	権頭 泰澄(大聖寺)
西前橋部	宮川 泰淳(觀音寺)
高崎部	小安 貴弘(石昌寺)
富岡部	今村 賢道(光明院)
多野部	平泉 照人(金光寺)
北群馬部	船戸 晃章(神宮寺)
沼田部	榎本 最紳(遍照寺)
桐生部	船戸 祐薫(安養寺)
東前橋部	村田 賢秀(如意寺)
伊勢崎部	林 廣恰(長安寺)
世良田部	武田 俊順(來迎寺)
下仁田部	池ノ谷俊寛(清泉寺)
西群馬部	紺野 敦嗣(明静院)

平成二十一年度 活動報告

行事内容	期 日	会 場
叡山講福聚教会群馬本部発表会 協力	4/7	吉岡町文化センター
定期総会 開催	4/27	宗務所
天台仏教青年連盟常任委員会・代議委員会 出席	5/11	天台宗務庁
春期行院見舞	5/11	横川行院
慶讃事業円成報告会 開催	5/12	大津市坂本『魚石亭』
比叡山青少年の集いリーダー事前研修会 参加	6/6～7	比叡山延暦寺
教区檀信徒会・伝道師会合同総会 協力	6/8	前橋市JAビル
教区一隅理事会 出席	6/22	宗務所
天台仏教青年連盟全国結集福島大会 参加	7/1～2	郡山市ホテル華の湯
第20代天台仏教青年連盟寺門俊明代表就任祝賀会 出席	7/7	水戸市アスタガガーデン
光琳寺大般若転読法要 協力	7/20	南前橋部光琳寺
教学布教法儀研修所夏期特別研修会 参加	7/23～24	宗務所
比叡山青少年の集い研修生群馬事前説明会 協力	7/25	宗務所
比叡山青少年の集い研修会 参加	8/2～5	比叡山延暦寺
教区青少年研修会 開催	8/6～7	下仁田部清泉寺
宗祖大師報恩法要 開催	8/18	多野部浄法寺
天台仏教青年連盟常任委員会・代議委員会 出席	9/17～18	京都東山閣・天台宗務庁
第32回東日本仏青親睦野球南総大会 参加	9/30～10/1	稲毛海浜公園球技場
関信越会長連絡協議会 開催	10/7	前橋グレースイン会議室
比叡山中興慈恵大師1025年御遠忌中開帳報恩法要 打合せ	10/9	本山
天台仏教青年連盟中央研修会 参加	10/20～21	天台宗務庁
40周年記念特別研修会(慈恵大師和讃 講師誉田師) 開催	10/21	沼田部長寿院
40周年記念特別研修会(慈恵大師講式 講師水尾師) 開催	10/28	延暦寺会館
比叡山中興慈恵大師1025年御遠忌中開帳報恩法要 開催	10/29	四季講堂
研修旅行(寺院参拝 東海高田寺・三岐願興寺)	10/30	東海・三岐教区
教学布教法儀研修所秋期特別研修会 参加	11/17	宗務所
宗務所清掃奉仕	12/3	宗務所
群馬県仏教保護会 慰問	12/3	群馬県仏教保護会
臨時総会 開催	12/3	伊香保古久家
叡山講福聚教会群馬本部検定会 協力	12/8～9	上牧辰巳館
『一隅を照らす運動』群馬教区本部年次大会 協力	3/3～4	伊香保ホテル木暮
40周年記念特別研修会(座禅止観指導 講師源田師) 開催	3/7	桐生部正福寺
ボランティア収集品 委託	3/11	群馬県社会福祉協議会等

宗祖大師報恩法要

宗祖大師ご生誕日の八月十八日、藤岡市浄法寺にて宗祖大師報恩法要を執り行われた。

浄法寺は、伝教大師が東国巡錫の
おり、立ち寄られた縁のある場所
で、平成二年に「比叡山開創一二〇〇年
慶讃大法会」を記念し大師像が建
立された。

法要は三礼、如来唄、法則の後に
大師のご徳行を讃える内容の伝教大
師和讃を参加いただいた方々と共
にお唱えした。

慶讃事業

円成報告会

五月十二日、比叡山麓、大津市坂
本の魚石亭にて、「天台宗開宗一二
〇〇年慶讃大法会」当時の天台座主
であられた渡邊進探題猊下へ当会
慶讃事業円成のご報告と御礼を申し
上げた。

当会慶讃事業の一つ、浄法寺大般
若経を修復するにあたり、猊下から
経箱の御染筆を賜った。また当会の
活動に、指針として「温故知新」の
御染筆を賜った。

青柳会長はじめ歴代会長を含む十

来賓として藤井宗務所長、伊藤一
隅会長(当時)にご随喜いただき、
会員十四名が出仕。会場主の緑野住
職はじめ、多くの檀信徒の方々に参
加いただいた。



▲導師を勤める青柳興裕会長

名が参加。事業開闢年から始めた雅
楽を奏楽させていただき、また行事
をまとめた記念冊子を謹呈し、感謝
の気持ちを伝えました。



▲記念品を謹呈する綾小路乗俊元会長

比叡山中興慈恵大師
1025年御遠忌
中開帳報恩法要

楽を先頭に入堂する様子



平成二十一年は比叡山中興の祖、慈恵大師良源大僧正（九一二〜九八五）の御遠忌にあたる。比叡山横川の四季講堂では密教の儀式「伝法灌頂」が二十五年ぶりに復興され、様々な行事が執行された。

当会ではこの御遠忌をご縁に十月二十八日〜二十九日にかけて研修会と「合行曼荼羅供」と「舞楽」による報恩法要を奉納した。

二十八日に、比叡山延暦寺会館に集合し、天台宗務庁参務水尾寂芳教学部長を講師に迎え、「四季講堂の行儀」「慈恵大師講式」などの講義を受けた。その後、四季講堂に場所を移し、法要準備と習礼を行った。

二十九日はこれまでの研鑽の成果を慈恵大師御宝前に泰納する法要を行った。舞人に杜多恵子先生（東京

当会創立四十周年記念事業

大泉寺（寺庭）をお迎えし、延暦寺をはじめ、茨城、東京、北総、信越の各教区仏青有志のご協力をいただき、総勢五十名以上が参加する盛大な法要を行った。



▲導師を勤める都筑玄恭前会長

慈恵大師和讃
特別研修会

慈恵大師報恩法要の一環として、十月二十一日、沼田部長寿院を会場に『慈恵大師和讃』の研修を、作曲者の延暦寺副執行、誉田玄光師を講師

に迎えて行った。

その詩は「横川に始まる四季の講衆生救う法華経を 普く世間に弘めては、心の平安願わする」（第二番）

「修験の徳を現じては 降魔の靈驗現れて 鬼と角との姿にて 厄難消除を護るなり」（第四番）と大師の御遺徳が表され、旋律もシンプルでお唱えしやすくなっている。

この和讃は慈恵大師一〇二五年御遠忌中開帳を記念し比叡山延暦寺監修のもと製作され、当会の四季講堂で

座禅止観指導者
特別研修会

平成二十二年三月七日、桐生部正福寺を会場に坐禅止観指導者研修会を栃木県正善寺副住職源田清弘師を講師に迎えた。

研修では、先生の体験や坐禅止観を行う意義を交え、また坐禅止観を実践しながら指導者と指導を受ける側それぞれの作法や心構えなどを指導いただいた。

来賓に高木照範教区議会議長、角田興憲桐生部主事にお越しいただき、



▲講師の誉田玄光師

の御遠忌中開帳報恩法要で別回向としてお唱えした。会員、住職方、寺庭婦人が大勢参加し、熱心に研修が行われた。

会員二十四名が研修に参加した。



▲講師の源田清弘師

平成22年度事業計画

〔4月～6月〕

- ☆叡山講福聚教会群馬本部発表会 協力 (4/6)
- ☆天台仏教青年連盟常任委員会・代議委員会 於天台宗務庁(4/13)
- ☆定期総会 (4/19)
- ☆平城遷都1300年祭(5/8～9)
- ☆第33回東日本仏親睦野球東京大会 (5/26～27)
- ☆教区檀信徒会・伝道師会合同総会協力 (6/10)
- ☆「比叡山青少年の集い」リーダー事前研修(6/12～13)
- 〔7月～8月〕
- ☆教学布教法儀研修所夏期特別研修会 参加(7/26～27)
- ☆「比叡山青少年の集い」リーダー参加 (8/2～5)
- ☆「比叡山青少年の集い」 (8/3～5)
- ☆教区青少年研修会
- ☆宗祖大師報恩法要 於浄法寺 (8/18)

〔9月～12月〕

- ☆天台仏教青年連盟中央研修会 於本山
- ☆天台仏教青年連盟常任委員会・代議委員会 於天台宗務庁
- ☆教学布教法儀研修所秋期特別研修会
- ☆天台仏教青年連盟全国結集(本山結集 11/15～16)
- ☆「一隅を照らす運動」群馬大会 協力 (11/16)
- ☆叡山講福聚教会群馬本部研修・検定会 協力

〔1月～3月〕

- ☆研修会
- ☆会報新聞の発刊(3/31)
- ☆予算案・事業計画案作成
- 〔その他〕
- ☆ボランティア活動への協力
- ☆特別研修会・布教活動の実施
- ☆座禅会の実施・協力
- ☆教学布教法儀研修所への参加
- ☆研修旅行実施
- ☆IT事業(ホームページ作成)
- ☆散華の頒布

ボランティアの報告と ご協力のお願い

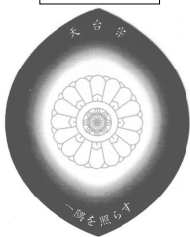
近年、二酸化炭素の排出の削減や、ごみのリサイクルが提唱されています。当会でも意識向上、リサイクル協力のため自分たちにもできるボランティア活動を検討しました。その結果、平成二十一年九月よりペットボトルキャップとプリンターで使用するインクジェットカートリッジの二点の収集を始めました。三月には収集品を委託し、キャップは一〇三kg(五一・五人分のワクチン)、イン

クは一三・五kgと多くの成果を得ることができました。お寺によっては、檀家さん呼びかけをしていただき、多くの方々の協力を得ることができました。今後も収集活動を続けて行きますので、ご協力をお願い致します。収集方法は、
☆常時 宗務所の回収BOXにお入れください。
☆年一回五月(予定)部内幹事が回収に行きます。
収集品委託先
『群馬県社会福祉協議会』
『世界の子どもにワクチンを日本委員会』

当会製作散華の頒布(ご案内)

- ◆申し込みについて
原則として春彼岸・秋彼岸の前(年2回)に印刷し納品致しますが、随時ご相談に応じます。
お申し込みは、当会ホームページに散華の紹介ページがあります。サンプル、連絡先も記載しておりますのでそちらをご覧ください。
※急な御入り用の場合はお問い合わせください
- ◆散華の特色について
 1. 各寺院だけのオリジナル散華です。
(寺名、山号等、また手書きそのものが印刷可能です)
 2. 法要儀式には勿論、記念品としても使用できます。
(晋山、落慶、参拝等の記念として)
 3. 収益金を寄付…災害義援金・ボランティアの資金となります。

裏面



←裏面は菊輪法の図
変更できません

表面



→表面はデザインできます
サンプルは角大師の図

HPのお知らせ

当会では、ホームページを開設しております。
行事報告など、随時更新し、写真を多めに載せております。
会員の方はもちろんですが、一般の方も是非ごらんになってください。

ホームページアドレス
<http://gunjou.jimdo.com/>

さあ、今すぐ君もアクセス!

編集後記

カメラを買い換えました。
新しいカメラで活動を記録して行きます(K)

時間不足もありますが、力不足を強く感じました。
精進が必要ですね。(O)